



平成23年4月4日

各 位

会 社 名 昭和ホールディングス株式会社
代表者名 代表執行役社長 重田 衛
(コード番号 5103 東証第二部)
問合せ先 執行役財務総務担当 庄司 友彦
(TEL. 04-7131-0181)

売買目的有価証券の売却損、及び 評価損に関するお知らせ

当社は、平成23年3月期第4四半期において、所有しておりました投資有価証券を売却したことにより投資有価証券の売却損を計上することになりましたので下記の通りご報告いたします。

又、平成23年3月31日現在で当社が保有する売買目的有価証券につきまして、評価損が発生した銘柄がございましたので、あわせて下記の通りご報告いたします。

記

1. 評価損が発生した経緯

当社は、平成23年3月期第4四半期において、資産の効率化を目的として、保有しておりました投資有価証券（東京証券取引所第1部の1銘柄）を市場において売却を行い1,576,189円の売却損が発生しました。

また、平成23年3月31日現在で当社が保有する株式会社ウェッジホールディングス他東京証券取引所第1部の2銘柄の投資有価証券につきまして、市場価格が変動したことにより3銘柄合計で22,635,796円の評価損が発生することとなりました。

尚、当社の所有している株式会社ウェッジホールディングスの株式22,884株につきましては、平成23年3月期通期に渡って売却は行っておりません。

2. 投資有価証券売却損の内容

- (1) 売却資産の種類：当社保有の東京証券取引所第1部の1銘柄
- (2) 売却損：1,576,189円

3. 本件評価損の発生銘柄と評価の金額

- (1) 銘柄 株式会社ウェッジホールディングス（大阪証券取引所 JASDAQ 市場）及び、東京証券取引所第1部の2銘柄
- (2) 平成22年12月31日簿価 263,789,420円
(内、株式会社ウェッジホールディングスの簿価 259,504,560円)
- (3) 平成23年3月31日簿価 241,153,624円
(内、株式会社ウェッジホールディングスの簿価 237,078,240円)
- (4) 有価証券評価損 22,635,796円
(内、株式会社ウェッジホールディングスの評価損 22,426,320円)

4. 今後の見通し

現段階では今回の評価損の発生に伴う業績予想の修正は行いませんが、決算の数値が確定次第適時適切な開示を行って参ります。

尚、本件株式につきましては、引き続き売買目的有価証券として保有しておりますので、マーケットの皆様に対し、無用な混乱を起さぬよう様、細心の注意を払って取扱いをして参ります。

以 上